



学習支援事業 一年間のあゆみ

supported by 公益財団法人草の根事業育成財団

事業紹介

こども食堂
(既存事業)

毎月第3日曜日



あおぼ高齢者デイサービス事業所
東京都府中市紅葉丘3-16-17

学習支援
(新規事業)

毎週火曜日



地域課題

- 女性の社会進出・共働き世帯の増加に伴い、放課後に一人になる子どもが増えている。
- 経済的な理由で塾に通えない子どもがいる。
- 不登校児の居場所がない。

実施事業

- 放課後の見守り、学習支援

学習支援事業実施体制

- 毎週火曜日 午後5時～7時
- 全体予算10万円／助成金額4.3万円
- スタッフ：元中学校教諭、元学習塾講師、教職志望の大学生2名
- 周知方法：社会福祉協議会、生活援護課パンフ掲載、町会・子ども会へのチラシ配布



事業の成果

- 全40回実施（2017年8月～2018年3月）
- 参加者総数のべ261人（小中高生）



事業の成果・課題

- 固定のメンバーの子どもが8～10人毎週来るようになってきている。大学生のボランティアの力に拠るところが大きい。継続には彼らが社会に出たあとも、新たな大学生に来てもらうための工夫と発信が必要である。
- 元中学校教諭1名（地域住民）大学生2名を新規スタッフとして確保。
- 小中学生対象としていたが、高校生も来るようになり、居場所としての年齢層が広がった。
- 来る子どもによって場の雰囲気が変わる時があり、スタッフの対応が試される。
- 発達障害児の受け入れと支援方法が課題となっている。現在は地域生活支援センターふらっとや地元小学校からアドバイスを受けている。

ご清聴ありがとうございました

